

AirMac カード 交換手順

この手順に従い、慎重に作業を行ってください。手順を誤るとコンピュータが故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。

【参考】 ムービーやテキストで手順を確認することができます。

<http://www.apple.co.jp/support/cip/index.html>

【警告】 コンピュータ内部のパーツなどには角のとがった部分や鋭利な部分があります。作業中は、怪我をしないように十分注意してください。

本作業を行う際は、お子さまが細かい部品に触れないよう注意してください。

必要なツール

- PowerBook 本体より大きく柔らかいタオル、または布
- トルクスドライバ (T8)

コンピュータを開く

【警告】 怪我やコンピュータ内部の部品の損傷を防ぐために、作業前にシステムを終了してください。システム終了直後のコンピュータ内部は高温になっているので、内部の部品が冷えてから作業を行ってください。

AirMac カードの取り付け・交換にはバッテリーとボトムケースを外す必要があります。

1. 平らできれいな台の上へコンピュータを置きます。
2. コンピュータのシステムを終了し、30 分ほど放置してから作業を続けます。
3. コンピュータの電源アダプタ、電話などのケーブルを取り外します。

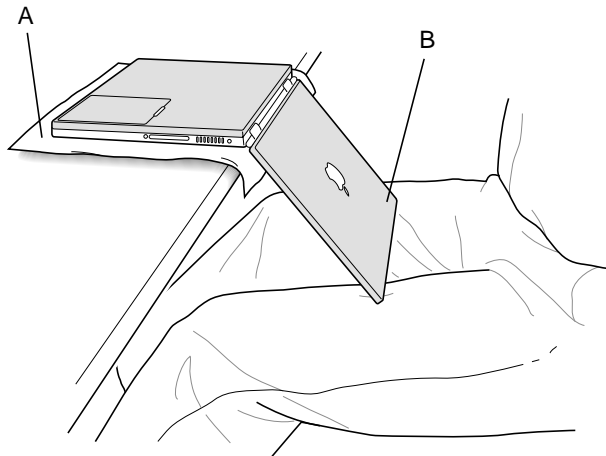
4. 柔らかいタオル、または布を作業台の上に置きます。(図 1-A)

ボトムケースを外すために PowerBook を裏返して作業する際に、このタオル、または布がキーボード、ディスプレイ部分を保護します。PowerBook をテーブルの端に引っかけるように置いた時に、タオル、または布が PowerBook より十分に大きいことがポイントです。

5. ディスプレイを 90° 以上開いた状態で、PowerBook をテーブルに置きます。ディスプレイがテーブルの端から下につり下がった状態で、滑り落ちないように足などでディスプレイを支えるようにします。(図 1-B)

【重要】 図を参考にし、ディスプレイを開きすぎないようにします。

図 1

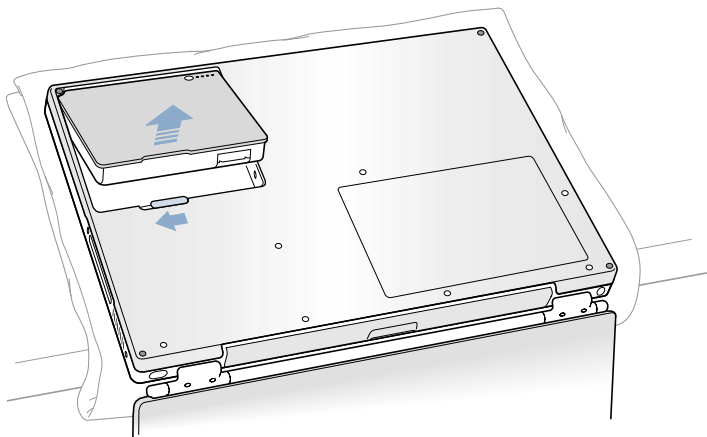


6. バッテリー取り外し用のとめ具を左側へずらしてバッテリーを取り外します。とめ具は手を放すと右側へ戻ります。(図 2)

こうすることで、作業中に誤って電源が入ってしまうことのないようにします。

【警告】 コンピュータをシステム終了する前にバッテリーを取り外すと、データの損失などにつながる可能性があります。

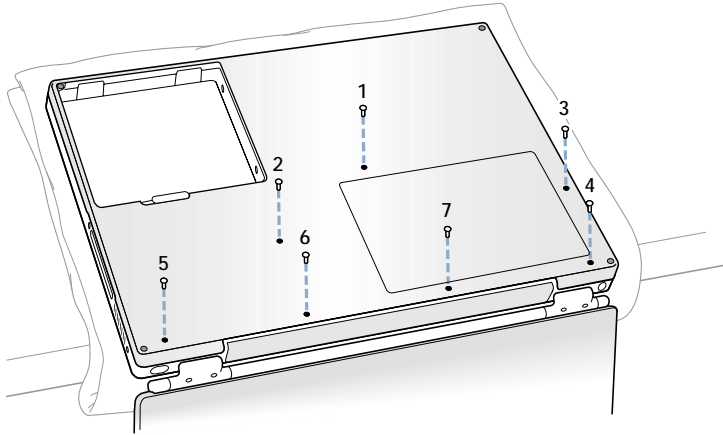
図 2



7. ボトムケースを固定している7本のネジを、図の順にトルクスドライバー（T8）で取り外します。（図3）

【重要】 ケースに傷を付けたりしないようにするには、ドライバを回す際にネジのくぼみをつぶす（ネジの上をドライバが空転して、くぼみを削って角をなくしてしまうこと）ようなことがないように注意してください。ネジの大きさに合うドライバを使うことが大切です。

図3

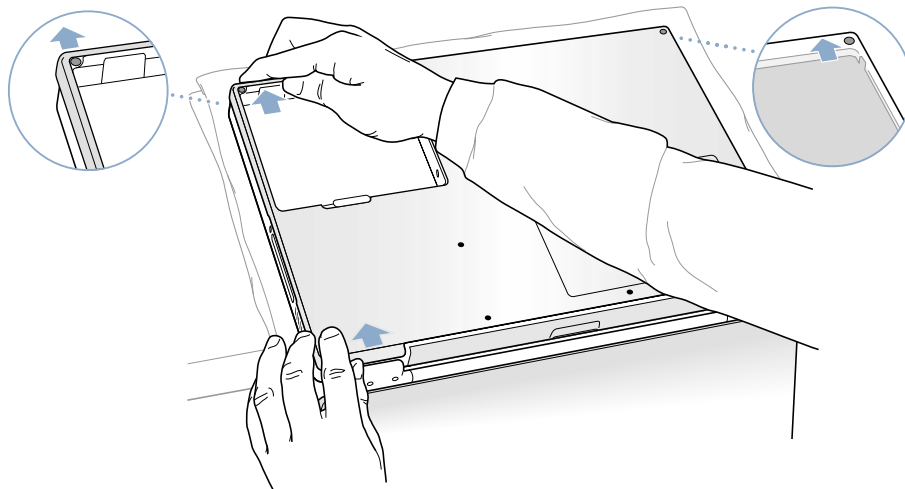


【参考】 以降の2ステップに従い、ボトムケースの左側、右側を外してから前方へ旋回させるように取り外します。

8. 慎重に、ボトムケースの左右を矢印方向へずらします。（図4）

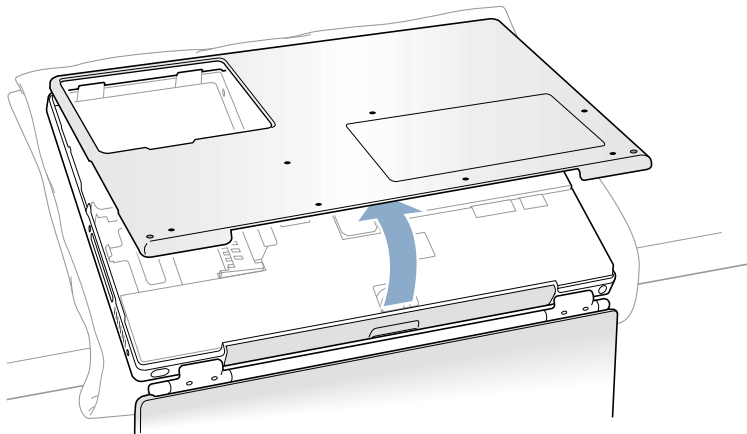
【重要】 手順中にボトムケース四隅のゴム足を押さないよう注意してください。

図4



9. 図のようにボトムケースを旋回させるように持ち上げます。(図5)

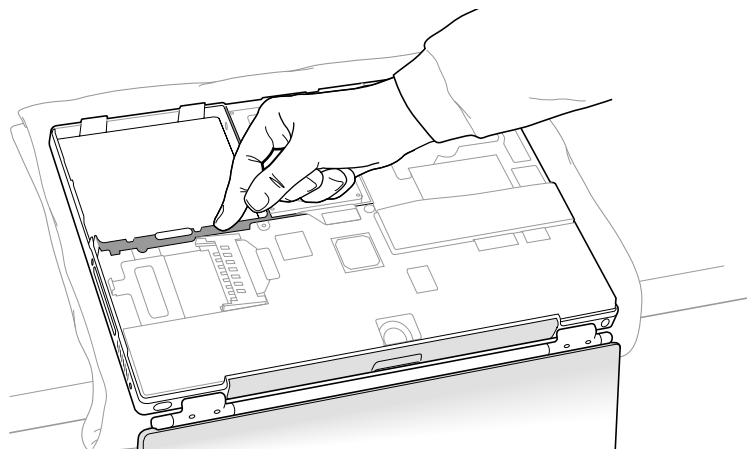
図5



10. 静電気を除去するため、コンピュータ内部の金属部分に触れます。(図6)

【重要】 コンピュータ内部の部品に触れるときや、内部に部品を取り付けるときは、必ず事前にアクセスカバーの金属部分に触れて、静電気を除去してください。また、静電気の発生を防ぐため、作業を終えて、カバーを閉じるまでは、部屋の中を歩き回らないでください。

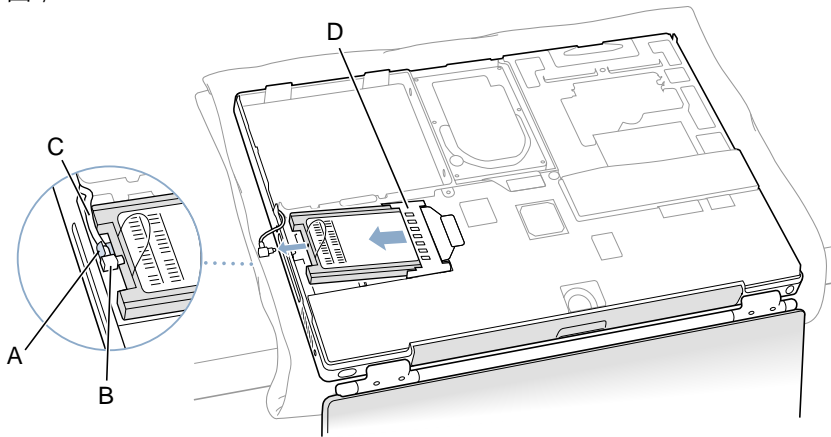
図6



AirMac カードを取り外す

1. アンテナクリップを引いて (図 7-A) アンテナコネクタを取り外し (図 7-B)、カードを少しだけ持ち上げます。(アンテナケーブルがテープで留めてある場合は、テープを取り外します。)
2. AirMac カードをカードコネクタから引き抜きます。(図 7-D)
3. AirMac カードに接続しているアンテナケーブルがテープでとめてある場合、はがしてバッテリー収容部などに貼りつけて後で使います。交換用の AirMac カード取り付けからテープを元に戻します。
4. アンテナケーブル・コネクタを外すには、AirMac カードを片方の手で持ち、もう片方の手でアンテナケーブル・コネクタを持ちます。アンテナケーブル (図 7-C) を引っ張らないように、コネクタ部を AirMac カードからまっすぐに引き抜きます。

図 7



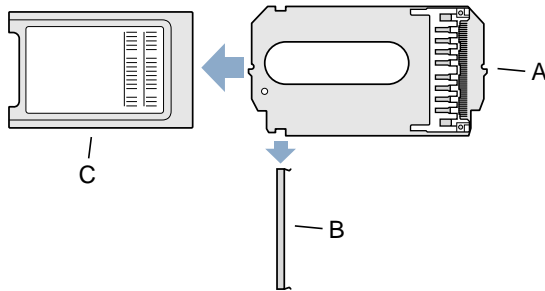
【重要】 AirMac カードを取り付けずにコンピュータを組み立てる場合、アンテナケーブル・コネクタをホルダに収納し (図 9-B)、コンピュータのケースに噛み込まれないようにアンテナケーブルを収納します。こうすることで、ケーブルと PC カードスロットの干渉や組み立て時のケーブル噛み込みを防止します。

AirMac カードコネクタ (図 7-D) の先端が少し持ち上がっていたら、平らになるように押しおきます。こうすることで、ボトムケースが正しく取り付けられます。

AirMac カードの取り付け

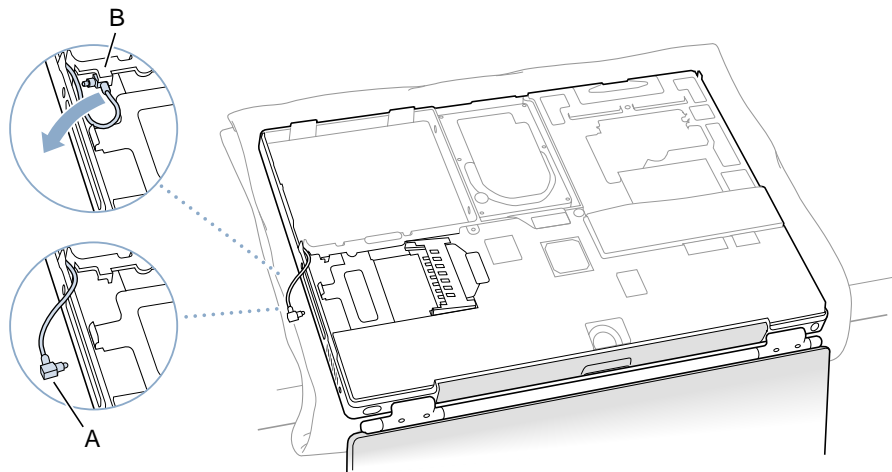
1. AirMac カードに AirMac アダプタが付いている場合は (図 8-A)、金属性のクリップを取り外して (図 8-B)、AirMac カード (図 8-C) をアダプタから引き抜きます。アダプタと金属製のクリップは、この PowerBook では使用しません。

図 8



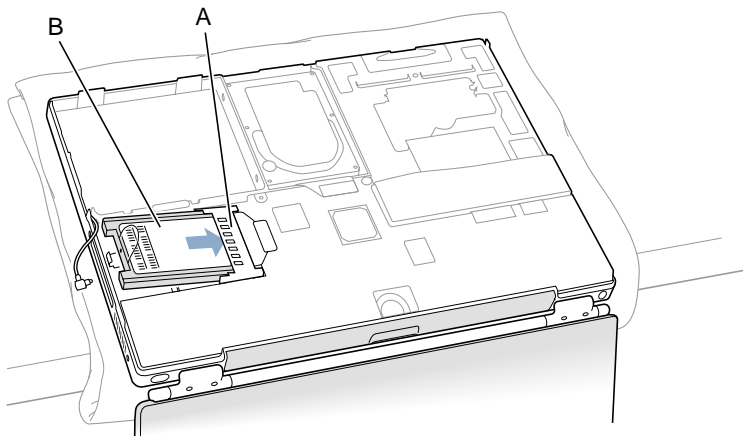
2. AirMac カードを初めて取り付ける場合は、AirMac アンテナケーブル・コネクタ (図 9-A) をホルダ (図 9-B) から外します。

図 9



3. AirMac ID 番号とバーコードを上をに向けて AirMac カードを配置 (図 10-B) します。AirMac カードコネクタの挿入部 (図 10-A) を少し持ち上げ、しっかり固定されるまでカードを挿入します。

図 10



4. アンテナケーブル・コネクタを (図 11-A) 透明なプラスチックのつまみ (図 11-B) の下にあるポートに取り付けます。カードに差し込む前に、アンテナケーブルの先端にあるコネクタがポートに対してまっすぐになっていることを確かめてください。

【参考】 はじめの方の手順でテープを剥がしていたら、そのテープでアンテナケーブルをカードに固定します。

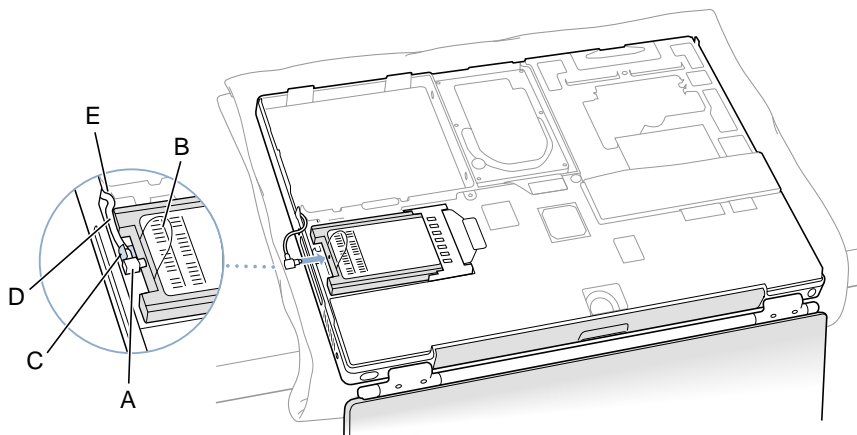
5. アンテナケーブル・コネクタが小さいアンテナクリップ (図 11-C) に固定されるまで、AirMac カードを押し下げます。

【重要】 アンテナケーブル (図 11-D) は AirMac カードとコンピュータケースの間にはわせません。ケーブルの長さに余裕がある場合は、組み立て時にケーブルが挟まれないように収容し、AirMac カードの下にある PC カード部にケーブルが入り込まないように注意してください。余分なケーブルは図に示すように収容します。(図 11-E)

6. AirMac カードの上にある透明なプラスチックのつまみ (図 11-B) を折りたたみます。

【参考】 透明なプラスチックのつまみは、カードの上になっていなければなりません。透明なプラスチックのつまみが折りたたまれていないと、ケースの下部をコンピュータにしっかり取り付けることができません。

図 11



コンピュータを組み立てる

1. ボトムケースの取り付けは、ケースの左右にある切り欠きの位置を合わせ、押し下げて固定します。ボトムケースが正しい位置にあるか、7個のネジ穴の位置で確認します。

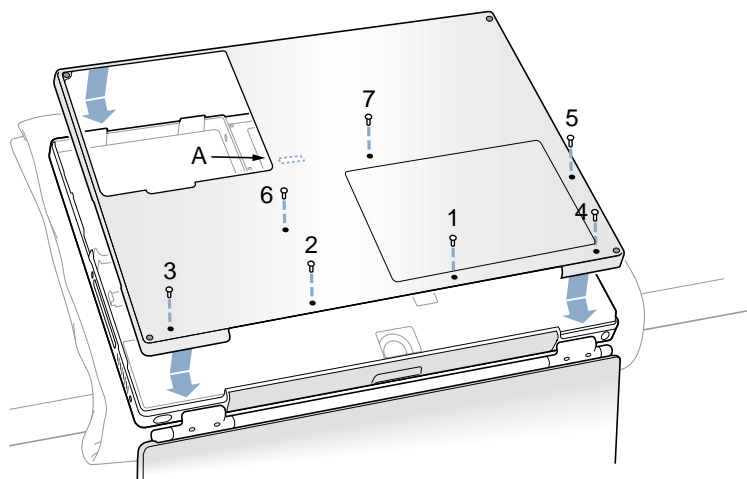
【重要】 フレームとボトムケースの隙間が開きすぎていないことを確認します。バッテリー収納部とケースの外周を確認します。ボトムケース内側のタブ (図 12-A) が正しい位置にはまっていないと、ボトムケースは平坦になりません。

2. 7本のネジを図の順に取り付けます。(図 12)

【参考】 ネジはまっすぐに抵抗無く締められますが、そうでないようならボトムケースの位置調整が必要です。ネジを強く締めすぎると破損する可能性があります。

【重要】 ケースに傷を付けたりしないようにするには、ドライバを回す際にネジ山をつぶす (ネジの上をドライバが空転して、ネジのくぼみを削ったりすること) ようなことがないように注意してください。ネジの大きさに合うドライバを使ってください。

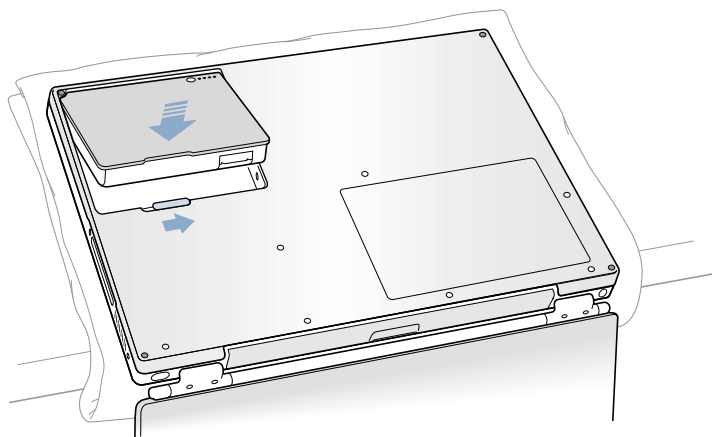
図 12



3. バッテリを取り付けます。(図 14)

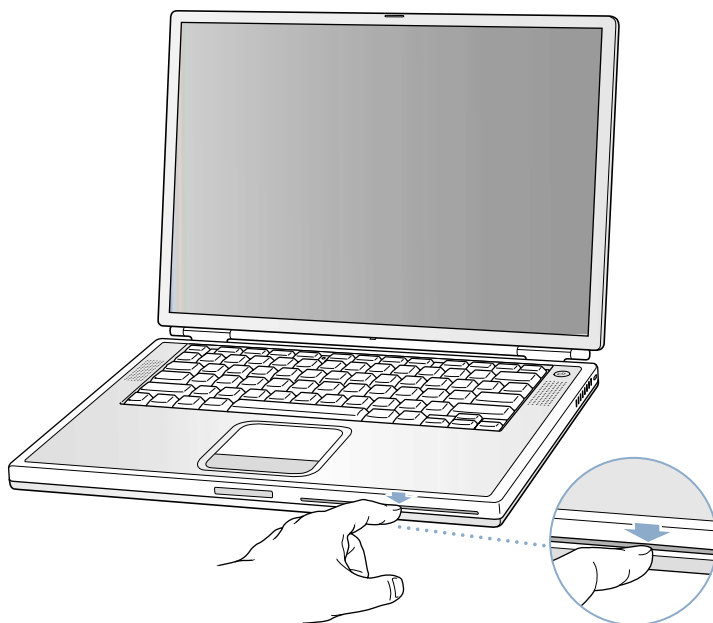
【重要】 バッテリロックの突起が正しい位置にはまり、バッテリーのとめ具がロック位置にあることを確認します。

図 13



4. コンピュータを上向きに置き、ケースが正しく固定されているか光学ドライブのスロット部を確認します。スロットの下側にわずかな隙間がある場合は、光学スロットの下側を手前に引くと隙間が無くなります。(図 14)

図 15



5. 作業前に取り付けられていた電源アダプタやその他のケーブルをすべて接続し直してから、コンピュータの電源を入れます。

【警告】 コンピュータの内部及び見える部分の部品をすべて所定の位置に取り付け、正常な状態にするまでは絶対にコンピュータの電源を入れないでください。コンピュータのカバーが開いているときや、一部の部品が取り外されている状態で電源を入れると、コンピュータの故障や、怪我の原因となります。

アップルコンピュータ株式会社
東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
東京オペラシティタワー 〒163-1480
www.apple.co.jp

© 2002 Apple Computer, Inc. All rights reserved. Apple、Apple ロゴ、Mac、Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。Power Mac は、米国 Apple Computer, Inc. の商標です。著作権法に基づき、Apple の許可なく本書類の全体、もしくは一部を複写することを禁止します。